

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和6年2月22日

公表: 令和6年 3月 1日

事業所名: おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートさのほりごめ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	広い活動スペースと、個別対応のスペースがあり、必要に応じて使い分けております。	
	2 職員の配置数は適切であるか	5	0	法令の配置基準を満たしております。	利用者様の安全に配慮しながら支援してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2	視覚的配慮として、不要なものを見えない場所に移動したり、立つ場所を分かりやすくするため足マットを置いたり床にカラーテープを貼ったりしております。	トイレ内に手すりが設置されておりません。安全にトイレに行けるよう職員がサポートしております。引き続き注意しながら支援し、必要に応じて対応してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	感染予防対策の為、換気や消毒を行っております。危険が想定される場所にクッション材でカバーをしております。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	その日の活動の様子を報告、振り返りしております。	定期的ケースカンファレンスを行い職員で共通理解を図っております。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	保護者様からのご意見を職員間で共有し、今後の業務改善につなげるよう話し合いをしております。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	法人本部のホームページにて、掲載しております。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2	随時、関係機関の方のご意見をお伺いしております。	関係機関への見学等を行い、業務改善につなげてまいります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	事業所内外の研修に参加しております。研修後、報告会を行い、情報を共有することでより良い支援につなげております。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	発達段階での課題や保護者様のニーズに考慮しながら支援計画を作成しております。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	言語、手指の動作、運動、社会性、コミュニケーション、生活動作等の発達表を活用し、アセスメントを行っております。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	発達支援の中で2項目、家族支援、地域支援をそれぞれ1項目で作成しております。支援内容は具体的な且つ分かりやすいよう心掛けております。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	個別支援計画に沿って活動プログラムの作成を行っております。スタッフ全員で、共通意識を持って取り組んでおります。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	スタッフ皆で意見を出し合い、主指導が立案、作成をしております。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	継続して行うことで学べる事、経験の幅を広げる事を考え、お子さまの状況に応じて活動内容を変えております。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	0	個別活動、ペアでの活動、集団での活動と、お子さまのその時の状況や課題に合わせて作成、支援をしております。	

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	活動前に打合せをし課題等を共有した上で、課題に沿った支援、動きを確認しております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	毎日振り返りを行い、意見を出し合いながら次に繋げる支援を共有し、立案を作成しております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	支援後に個別支援記録を作成しております。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	定期的にモニタリングを実施しております。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	担当者会議が行われる場合、児童発達支援管理責任者が参画しております。	お子さまの状況をスタッフ全員で共有し、支援に活かしていきたいと考えております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	必要に応じて、保健センターや教育センター、医師との連携を図っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	-	-		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	-	-		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	送迎時に所属園にて情報の共有を行っております。	保護者様からのニーズがありました場合、訪問等をお願いし情報共有をしております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	就学支援シートを活用し、支援方法や様子等をお伝えする予定しております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	栃木県発達障害者支援センター主催の研修を受講しております。その他の研修も積極的に参加しております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5	所属園の先生方と、情報の共有を図っております。	事業所では、小集団での療育を行うことが最適と考えております。必要に応じて見学等も行っていきたいと考えております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	5		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	連絡帳を通じて活動内容やねらいをお伝えしております。報告内容によっては、ご連絡しお伝えしております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	0	個別の相談に応じております。	ペアレント・トレーニングの必要性を感じております。保護者様同士の交流が持てる機会を作っていければと考えております。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	ご契約の際や更新時にお伝えしております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	児童発達支援ガイドラインに沿って、個別支援計画を作成しております。	

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	ご相談がありました時には、お子さまに合わせた対応方法の提案をしております。必要に応じ、所属園との連携も図っております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	0	アニマート・グループとちぎ合同の保護者会を実施しておりますが、感染予防等の関係で、開催を見送った年もございます。	保護者様同士のつながり、連携も大切であり、事業所の役割でもありますので、感染予防等も考慮した上で、交流の場が持てればと考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	対応したスタッフが、他スタッフにも伝達し、適切に対応できるよう体制を整えております。	今後も相談に応じ、対応してまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	連絡事項がある時など、おたよりを発行しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	個人情報の使用や開示について、引き続き細心の注意を払い厳重に対応してまいります。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	視覚的支援や事前連絡、保護者様へお子さまの様子の伝達など、分かりやすい伝え方を心掛けております。	安心して過ごせる環境を今後も作ってまいります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	ファミリーコンサートを開催し、利用者様の知人様、ご友人の方を招待しております。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	火災、洪水、事故対応、コロナをはじめとした感染予防等、各種マニュアルがございます。	マニュアルの周知、説明を行ってまいります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	火災(地震)を想定した避難訓練を年2回、行っております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	常服薬のある場合は処方箋等、情報の提出をお願いしております。	今後も服薬がある方には、情報の提供をお願いしてまいります。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	食事の提供は行っておりませんがアレルギーの情報は把握、スタッフ間で共有し、教材の素材等でも気を付けております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	危険を感じた事柄について必ず記録し、スタッフ全員で共有し改善に向けた話し合いをしております。	引き続き、話し合い、改善に努めてまいります。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	法人として虐待防止委員会があり、事業所内でも年2回虐待防止の手引きを用いた研修会を行っております。	引き続き、虐待防止についての研修会を定期的に行ってまいります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	現在身体拘束を必要とする利用児がおりませんので、児童発達支援計画への記載は行っておりません。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。